



皆さま、合格おめでとうございます！
生野高校で一緒に学んでいきましょう。

■ 入学式について

場 所:本校 体育館

日 時:4月8日(金)13:30 開式

12:50 HR 教室集合

校章配布(制服につける)

13:20 新入生の入場開始

13:30 入学式・開式(～14:00 頃)

【確認事項】

- ✓ 本校制服をきちんと着用。
(ネクタイ・リボンを忘れずに)
- ✓ 本校指定の上履き(スリッパ)で入場。
- ✓ 貴重品は各自で管理。

・式場生徒席は各クラス縦1列で、体育館運動場側から1組、2組…9組の順です。整列・入場については担任の先生が指示します。

・保護者席は生徒席の後方(体育館の後方半面分)です。入学生1名につき、保護者1名が式場に入ってください。13:10 までに着席していただくよう伝えて下さい。

(保護者の皆さまへ)

12:30 から、体育館1階下足室前の渡り廊下にて「教育支援協議会賛助金」の受付がございます。ご支援いただけますよう宜しくお願い致します。また、入学式後に体育館にて保護者向け説明会(1時間程度)を予定しています。

■ ロッカーの使用について

- ・場所:体育館1階下足室 Aブロック
- ・3/25 配布済個票記載ロッカー番号で、自分のロッカー位置を確認し、各自で南京錠などを準備して下さい。使用の際は必ず施錠すること。なお、南京錠は数字を合わせて開錠するタイプのものを勧めます。(鍵の紛失防止のため)
- ・ロッカーは 3 年間固定です。丁寧に使用し、シール等を貼らないようにして下さい。
- ・1年初めは、ロッカーの場所間違いと鍵のナンバー忘れがよく起こりますので注意しましょう。

■ 登下校に関する連絡

- ・自転車登校…駐輪場は校舎裏です。西側(正門方向)が1年生の駐輪場所です。
- ・自家用車での送迎や来校はお控えいただくよう保護者の方に伝えてください。

■ 欠席・遅刻の場合は

保護者からの連絡が原則です。「令和7年度学校生活のしおり」(p.1)をご確認ください。

連絡に関しては、極力、グーグルフォームでのご協力をお願いします。

■ 4月8日のホームルームについて

入学式後、各教室にて担任・副担任紹介、生徒証交付、書類提出などを予定しています。

【持参する物】

- ・雑巾3枚(記名不要です)
- ・本校指定の上履き
- ・『合格者のしおり』、筆記用具
- ・提出書類(『合格者のしおり』で確認)

■ 学年ブログのご案内

よくいただくご質問への回答や、今後の案内、また、予定の変更などを学年ブログ「80期・学年通信」のページに掲載しています。

- ▶ 大阪府立生野高等学校 Webページ
<https://www.osaka-c.ed.jp/ikuno/>
- ▶ トップページ > ブログ一覧 > 80期・学年通信 のページをご覧ください。

■ 土曜学習日

年度当初の土曜午前(4/19、4/26、5/10、5/17、5/31 全5回)を、生野高校での学習に慣れていくためのサポートや大学受験お話し講習などを企画しています。学習活動の一環として位置付けていますので、趣旨を理解いただき、ふるってご参加ください。9日のオリエンテーションで説明します。取り組みに関する問い合わせは、各学級担任または1学年主任までお願いします。

■ 当面の予定 4月 手帳にメモしよう！

- 8(火) 入学式
- 9(水) 対面式、オリエンテーション、
心臓結核検診※この日から昼食必要
- 10(木) スタディサポート、英国数宿題確認
テスト、自転車安全講習、進路集会
- 11(金) 1年生・平常授業スタート
新入生歓迎週間(～4/17)
- 18(金) 定期健康診断、オーストラリア研
修・校内留学申込〆切
- 19(土) 土曜学習日①
- 24(木) 自治会役員選挙
- 26(土) 土曜学習日②
- 28(月) 遠足
- 30(木) 検尿1次①

■ 手帳の活用

高校生になると、勉強・学校行事・部活動・課外活動等、たくさんの情報や予定が舞い込んできます。「うっかり忘れていた」では通用しません。物事の優先順位を整理するためにも、とにかくメモをとっていきましょう。

■ 80期学年通信「風立ちぬ」

入学式が行われる体育館。舞台の左右の壁には建学の精神を示す「サンタ・マリア」の絵と「至誠通神」の書が掲げられています。

大海原を渡るサンタ・マリア号は、困難に立ち向かう「開拓者精神(フロンティアスピリット)」を、「至誠通神」は「まごころ」の重要性をそれぞれ初代校長が説いたものです。

帆船を動かすのは風。「風立ちぬ」の「ぬ」は完了の助動詞で(打消にあらず)「風が吹いた！」という意味です。追い風を感じたその瞬間に、進める準備ができているか。そして、「風立ちぬ」の潮目を敏感に察知できるか。

何を「風」と感じるかは人それぞれですが、**課されたもののみをやっていたらよいという受け身では、機を見て動く力は身につかない**でしょう。

生野高校に80期生として入学した皆さんに、変化の激しいこの社会で、その変化の潮目を見極める力と、いつでも進める準備、そして未知の方向へ進んでいく勇気を、高校生活で身につけてほしい。すでに持っている人は、あらゆる場面で存分に発揮してください！

学年通信のタイトル「風立ちぬ」にこめた思いです。

80期学年主任